

# 一 般 質 問 通 告 表

	ページ	
① 田 原 実	.....	1 ( 6月18日予定 )
② 伊 藤 麗	.....	2 (       "       )
③ 加藤康太郎	.....	3 (       "       )
④ 宮 島 宏	.....	6 (       "       )
⑤ 保 坂 悟	.....	9 (       "       )
⑥ 東 野 恭 行	.....	12 ( 6月21日予定 )
⑦ 横 山 人 美	.....	13 (       "       )
⑧ 渡 辺 栄 一	.....	15 (       "       )
⑨ 新 保 峰 孝	.....	15 (       "       )
⑩ 和 泉 克 彦	.....	17 (       "       )
⑪ 阿 部 裕 和	.....	17 ( 6月22日予定 )
⑫ 田 原 洋 子	.....	19 (       "       )
⑬ 利 根 川 正	.....	21 (       "       )
⑭ 田 中 立 一	.....	23 (       "       )
⑮ 古 畑 浩 一	.....	26 (       "       )

令和3年(6月)第3回市議会定例会



## 質 問 事 項

### ① 田 原 実

1 地域医療の確保、市民一人ひとりに寄り添う医療で誰もが安心して暮らせるまちへ

【答弁者：市長、教育長】

地域医療の確保に向けては、これまでの一般質問でも取り上げてまいりましたが、今回は糸魚川総合病院への支援策、新型コロナウイルスワクチン接種対応、市民みんなでつくる医療のまちづくりについて質問します。

(1) 糸魚川総合病院の樋口清博前病院長が情報誌「まいほすびたる」の中で課題として挙げられたことは、「看護師をはじめとした職員の不足、新専門医制度の開始と働き方改革に備えた医師不足への対応。」「地域の人口の急速な減少、2000年の53,000人から2020年の41,000人への減少とそれに伴う人口構造の変化における生産年齢と年少年齢人口の著しい減少によって、病院でできることが少なくなってきた。」「今後も生産年齢人口の減少は進行する。地元の医療従事者を確保し、糸魚川総合病院の機能を時代にあわせて変えていく必要がある。」「地域住民に密着し、その必要とするところを実現していく必要があり、そのためにはみなさんの力が必要。」とのことでした。以上の事柄を踏まえ、以下糸魚川市の対応を伺います。

- ① 糸魚川総合病院の一番の課題である看護師と専門スタッフの確保
- ② 糸魚川総合病院と富山大学とのつながりの強化による医師の確保、救急医療体制の維持、市民の望む診療科確保
- ③ 先進医療への対応と市外からも来てもらえる医療水準の維持・確保
- ④ スタッフのキャリア形成に資する教育・研修環境の充実

(2) スムーズで安心・安全な新型コロナウイルスワクチン接種について、以下糸魚川市の対応を伺います。

- ① 高齢者や持病をお持ちの市民に配慮した個別接種の推進
- ② 集団接種における様々な課題と対応
- ③ 医師・看護師への負担と対応
- ④ 新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民への早期接種、100%接種

(3) 医療従事者への感謝を忘れず、看護師育成に取り組み、明日の医療を守る取組を子どもから大人まで市民みんなが進めましょと、この場から改めて訴えさせていただきます。具体的には「ブルーリボン市民運動」や「医療感謝の日」などの実施を提言します。市長、教育長のお考えを伺います。

## 質 問 事 項

2 地域経済の循環をつくる林業振興と新たな産業の創出、糸魚川産木材の生産、加工、販売、建設が連携し、潤うまちづくりの実践について

【答弁者：市長】

- (1) 第2次糸魚川市総合計画に定める林業振興の具体的な施策と指標について、新たな産業の創出との関連について伺います。あわせて令和3年度の林業振興の予算と具体的な事業展開について伺います。
- (2) 森林環境税を財源とする森林環境譲与税は地方自治体が行う森林施業や人材育成・担い手確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に充てるとされています。糸魚川市の主要な事業と目標値は明確になっていますか。また市民にとってのメリットは何ですか、伺います。
- (3) 林業振興と新たな産業の創出における官民連携、事業者間連携の現状と課題について伺います。また具体的な事例があれば、ご説明願います。
- (4) コロナ禍で社会構造が大きく変化する中、世界的な「ウッドショック」が発生し、国内の建設業への影響が予想されます。一方、糸魚川では、少子高齢化で住宅建設も減る傾向にあります。その現状において林業振興を進めるには従来の枠組からのイノベーションが必要です。事業者の意識改革、木材を活用する新たな地場産業の創造、市内消費喚起を進める戦略と実践が必要です。私は、木造工法の優位性、木造建築のデザインの良さ、地場産木材で建てる楽しみなど、糸魚川で木造住宅を建てるメリットをクライアントにプレゼンテーションする能力と機会が必要と考えます。そのための人材育成の仕組みづくり、サポートする行政の意識改革や支援制度の強化も求められていると思います。市長のお考えを伺います。

## ② 伊 藤 麗

1 子育て支援について

【答弁者：市長】

医療的ケア児を子に持つ親御さん方から様々なご要望を頂きました。糸魚川の明るい未来のためにいかなる状況、立場であっても「子育てしたいまちづくり」という観点から、以下を質問いたします。

- (1) 重症心身障害児や障害児を子に持つ世帯の経済的、心身的負担の軽減にまちとして取り組む必要があると考えますが、市としてのお考えはいかがでしょうか。
- (2) 重症心身障害児や障害児を出産されたご家族は、本来であれば利用できる助成やサービスについての情報がなかなか得られず、お困りになるそうです。市からは、現状どのように該当の世帯に情報共有を行っているのでしょうか。

## 質 問 事 項

### 2 自立したまちづくりについて

【答弁者：市長】

多様化するライフスタイルとニーズに対して、行政に全てを求めるのは率直に難しく、ボランティア団体やNPO法人など社会問題に対して向き合い、活動する団体や法人が行政と協働し、細分化したニーズに応えることができる仕組み、きっかけを作り、「お互いを支え合うまちづくり」が必要だと考えます。

- (1) 市内では起業支援を行っていますが、ボランティア団体、NPO法人などを育てる取組はされていますか。
- (2) 行政が抱える事業の中で、外部団体に委託した方が効率が良いと考えられるものを、既に活動している団体や法人、個人向けに平等に共有し、「行政の下請け」ではなく、「行政との協働」と対等な立場で話合いの場の機会を作ってはいかがでしょうか。
- (3) 市内で既に活動する、様々な団体同士の交流・情報交換の機会を作ってはいかがでしょうか。

### ③ 加藤康太郎

#### 1 糸魚川市公共施設等総合管理指針について

【答弁者：市長】

令和3年3月18日に改訂された公共施設等全体の管理に関する上位計画である「糸魚川市公共施設等総合管理指針」では、公共施設、インフラ資産の今後40年間の更新費用総額（推計）は、2,459.9億円となり、1年当たり61.5億円になります。

当市の長期財政見通しでは、投資的経費は、年30億円を下回る見込みのため、将来にわたり現有する公共施設等をこのまま維持していくことは困難であり、人口減少が進む中、市民1人当たりの負担も更に大きくなります。さらに、更新費用総額の約半分を占めるインフラ資産は、重要な生活基盤でもあり、総量を減らすことは難しいため、市が保有する施設面積が過大（人口1人当たりの公共施設延床面積が平均の約2倍）である公共施設の適正化を、人口減少や少子高齢化などの社会情勢の変化にあわせながら、今後40年間、どう図っていくのかが、当市が「30年先も持続可能なまち」でありえるかどうかの最重要課題であると考えます。

- (1) 市民との合意形成を図りながら、課題解決のための実効性のある全庁的な取組体制と、今後の実施方針と具体的な計画を伺います。
- (2) 市有資産（土地及び建物）の有効活用に向けた取組を推進するため、「資産有効活用市民等提案制度」を検討する考えはないか、伺います。

## 質 問 事 項

### 2 糸魚川市入札・契約制度について

【答弁者：市長】

- (1) 令和3年度における入札・契約制度の主な変更点と、変更の経緯と目的を伺います。
- (2) 毎年度の入札・契約制度の変更などの検討や決定は、どのようなフローで行われていますか。また、会議の構成員を伺います。
- (3) 多様な観点からも継続して、入札制度及び事務執行手続の改善が図れるよう「入札制度改善検討委員会（案）」のような体制が必要と考えますが、設置についてのお考えを伺います。
- (4) 入札及び契約の過程、並びに契約の内容の透明性を確保するためには、中立・公正の立場で客観的に、入札及び契約についての審査、その他の事務を適切に行うことができる学識経験者等の第三者の監視を受けることが有効と考えます。「入札監視委員会（案）」の設置についてのお考えを伺います。

### 3 官製談合事件の再発防止における糸魚川市職員不祥事防止のための行動指針について

【答弁者：市長】

- (1) 平成26年に策定された糸魚川市職員不祥事防止のための行動指針には、「これからは、従来の対症療法的な対策のほか、不祥事発生背景に重点を置いた対応、並びに、長期的な視野に立った組織の健全な活動の促進（コンプライアンスの取組）」とあります。さらには、「コンプライアンス（法令遵守）の中心は、組織的な対応や取組にあり、不祥事が発生しうることを前提として、業務上のさまざまなリスクを回避するために守るべき『行動規範』を定めるなど、不祥事を起こさない、起こさせない職場環境を整備しておくことが、コンプライアンスの中核となる」と記載されています。また、「自らの職場で想定される不祥事について問題意識を持ち、それらを防止するための対策を講じ、形骸化しないように継続していくことが、不祥事防止につながり、不祥事防止の鍵は、職場を管理し、部下の意識を左右する管理監督者が握っています」とあり、あわせて、「管理監督者の心構えには、『他の自治体の不祥事を教訓とする』」とありますが、新潟県内で続いた官製談合事件の教訓が生かされず、組織的に防止するための対策、対応、取組が進まなかったことが、今回の官製談合事件の背景にあると考えますが、不祥事防止のための行動指針に照らしての見解を伺います。
- (2) 事件の原因究明を行い、再発防止を図るため、「官製談合再発防止対策本部」を設置する考えはないか、伺います。

## 質 問 事 項

### 4 第3次糸魚川市総合計画の策定について

【答弁者：市長】

- (1) 総合計画審議会より、令和3年11月を目途に基本構想（案）・基本計画（案）として、市長に答申、令和3年12月市議会定例会での基本構想提案・議決を目指して、本市の考え方を示す最上位計画である第3次糸魚川市総合計画の策定に向け、審議されていますが、現在の進捗状況と今後のスケジュールを伺います。
- (2) 市長が考えるまちづくりの方向性が明確に見えるよう、重点戦略事業として計画に記載するとあります。市長が考えるまちづくりの方向性を伺います。
- (3) 計画策定の方針として、数値による計画の進捗管理として、K G I（重要目標達成指標）とK P I（重要業績指標）を掲げています。

K G I を達成するためには、K G I から逆算した適切なK P I の設定が必要であり、あわせて、「曖昧性」を排除するため、「明確性」、「計量性」、「現実性」、「関連性（結果指向）」、「適時性（期限）」の5つのポイントを意識した設定が必須であると考えます。

第2次糸魚川市総合計画で設定されていた各K P I は、K G I を達成するために適切であったか、伺います。

- (4) 第3次糸魚川市総合計画（案）では、第2次糸魚川市総合計画の評価を経て、「曖昧性」を排除した適切なK P I 設定の検討がされているか、伺います。

### 5 新型コロナウイルス感染症対策について

【答弁者：市長】

新型コロナウイルスのインド株は感染力が高く、従来のウイルスと比べて、約1.8倍に高まったとの推計がされており、現在主流となっているイギリス株と、7月上旬には逆転し、7月末日には、8割程度に達すると試算されています。インド株が主流になることで、国内の流行規模が更に大きくなるおそれがあり、感染症対策の更なる徹底と、安心して利用できる飲食店支援が求められます。

- (1) 令和3年6月11日から始まった、飲食店における「にいがた安心なお店応援プロジェクト」（新型コロナウイルス感染防止対策認証制度）の認証取得に向けた周知、相談体制、支援策を伺います。
- (2) 多数の人が利用する公共施設等においても、感染リスクの高い状況を回避するため、令和2年3月に示された新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の見解である、①換気を励行する（必要換気量/一人当たり毎時30m<sup>3</sup>を満たす）、②人の密度をさげる、③近距離での会話や発声、高唱を避けること（共有物の適正な管理、消毒の徹底）が求められますが、市役所を始め公共施設等における対策状況を伺います。

## 質 問 事 項

6 医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律（以下、「医療的ケア児支援法」という。）について

【答弁者：市長】

令和3年6月11日、「医療的ケア児支援法」が、参議院本会議において、全会一致で可決・成立しました。「医療的ケア児支援法」とは、医療的ケア児を育てる家族の負担を軽減し、医療的ケア児の健やかな成長と家族の離職防止を目指す、国や地方自治体が医療的ケア児の支援を行う責務を負うことを明文化した法律で、9月に施行予定です。地方自治体は、これまでの「努力義務」から、医療的ケア児への支援に「責務」を負います。

今後、都道府県ごとに、「医療的ケア児支援センター」が設立され、ワンストップで対応できるようになるとともに、各自治体に地方交付税として予算が配分される予定であり、保育園や学校での看護師や介護福祉士等の配置を行う必要があります。

医療的ケア児を取り巻く課題は、医療・福祉・教育・保育など多岐にわたるため、縦割りのままでは解決できないものであり、責務規定を果たすため、支援に係る施策を実施する体制と計画づくりが求められます。

(1) 令和3年度の医療的ケア児が必要な児童の状況を伺います。

(2) 令和3年3月に策定された糸魚川市ささえあいプランへの反映は、どのように進めていくのか、伺います。

### ④ 宮 島 宏

1 谷根川で新たに発見されたポットホール<sup>おうけつ</sup>の保全と利活用について

【答弁者：市長、教育長】

昨年5月に渡辺保氏が谷根川で発見した特異なポットホール<sup>おうけつ</sup>については、市長を始めとして多くの市職員に視察していただきました。同年10月には渡辺氏から市長へ「谷根川の大釜とポットホール群」に関する要望書が提出され、要望の趣旨とその理由とともに要望の詳細として、大きく3項目からなる具体的要望がなされています。

(1) 谷根川の大釜の発見について、市長はどのように評価されていますか。また、今後、どのように保全、整備、活用されるべきだと考えていますか。

(2) 要望書の「要望の詳細」にあります「A. 整備や設置をしていただきたいもの」の項目で、進められているものや、検討しているものがありますか。

(3) 要望書の「要望の詳細」にあります「B. 普及活動として実施していただきたいもの」の項目で、実施されたものや、実施を検討しているものがありますか。



## 質 問 事 項

- (4) 要望書の「要望の詳細」にあります「C. 天然記念物登録に向けてお願いしたいもの」の項目で、実施されたものや、実施を検討しているものがありますか。
- (5) 大規模な地すべりに伴う岩屑流がんせつりゅうによる貴重な地形として、谷根川のポットホール群、滑落崖に形成された滝群、八十八ヶ所、強羅巡り、月不見の池などの巨岩集積地を複合することで国指定天然記念物の価値を有するものであり、スピード感を持って取り組むべき課題と考えますが、いかがですか。

### 2 つがみ 梅海新道50周年と特別展の図録などについて

【答弁者：市長、教育長】

故小野健さんが率いたさわがに山岳会が伐開した梅海新道が開通して、今年で50周年となります。

- (1) 市長は、梅海新道についてどのように評価されていますか。地域振興と人財育成の視点からお答えください。
- (2) 50周年を記念して、これまでどのような取組をしてきましたか。今後の事業としては、具体的にどのようなものがありますか。
- (3) 故小野健さんが撮影された膨大な量のポジフィルムが、ご遺族から市に寄贈されています。これらを活用して梅海新道の写真集の出版、デジタルフォトギャラリーなど公開の予定はありますか。
- (4) 展示会の図録は特別展開催後も活用され、歳入にもなるものです。かつては翡翠、ナウマン博士、新鉱物、腕足類などの特別展に合わせて図録が刊行されていましたが、近年では皆無となっています。図録が発行されなくなった原因は何ですか。図録発行を復活させることについては、いかがですか。
- (5) フォッサマグナミュージアム、長者ヶ原考古館、相馬御風記念館などで行われてきた過去の特別展・企画展の内容を、ホームページで把握できるようになっていますか。展示会で製作したパネルをPDFなどにして公開することについては、いかがですか。

### 3 国の天然記念物に指定されたフォッサマグナパークの糸魚川－静岡構造線について

【答弁者：市長、教育長】

フォッサマグナパークにある糸魚川－静岡構造線の露頭については、2020年11月20日に国の文化審議会が文部科学大臣に天然記念物にすることを答申し、本年3月26日発行の官報で告示されました。

- (1) 市長は、フォッサマグナパークに関係した様々な人たちの取組や、国の天然記

## 質 問 事 項

念物に指定されたことの意義について、どのように評価認識されていますか。また、活用・保全について、今後どのようにしたいと考えていますか。

- (2) 国の天然記念物になったことを国内外に周知する必要があると考えますが、これからどのような方法での周知を考えていますか。
- (3) 天然記念物指定の記念イベント、記念出版などについては、検討されていますか。
- (4) フォッサマグナパークには1994年に、現在の竹之内耕博物館長が発見した枕状溶岩がありますが、この枕状溶岩の学術的価値について、県内外の枕状溶岩、特に根室車石と比較して評価すると、どのようなことが言えますか。
- (5) 枕状溶岩は、発見後に設置されたロックシェッドにより、全容が観察しづらくなっています。この改善に向けて、何か検討されていますか。

### 4 糸魚川の自然環境の保全について

特に特定外来生物オオキンケイギクの駆除について

【答弁者：市長】

糸魚川の自然環境の保全は、ユネスコ世界ジオパークの一員である本市にとって重要な課題です。生態系や農林水産資源などに悪影響を及ぼす特定外来生物は本市にも侵入しており、特に現在開花期を迎えているオオキンケイギクは、非常に目立ち、認識しやすい植物であるにもかかわらず、市内各所で見掛け、駆除が進んでいないように思います。これはオオキンケイギクが駆除すべき特定外来生物であることが、十分に周知されていないことに原因があると、私は考えます。

- (1) 市長は自然環境の保全の見地から、本市におけるオオキンケイギクの駆除の現状について、どのように評価認識されていますか。
- (2) オオキンケイギクの分布や増減について、把握していますか。
- (3) オオキンケイギクの駆除について、市のホームページなどで市民にお願いしていますが、具体的な成果は上がっていますか。
- (4) オオキンケイギクの駆除についての普及啓発として、チラシ、ポスター、デジタルサイネージ、出前講座などを行っていますか。
- (5) 市が管理する施設でのオオキンケイギクの駆除を、管理担当者に指示していますか。
- (6) オオキンケイギクの駆除は、個人よりも組織的に行うことがより効果的です。オオキンケイギクが多い地域では、道路や海岸のゴミなどの回収のボランティアの方々に、オオキンケイギクの駆除を依頼するようなことはありましたか。

## 質 問 事 項

### ⑤ 保 坂 悟

#### 1 官製談合の再発防止策と入札制度の改善について

【答弁者：市長】

##### (1) 官製談合の要因を徹底究明するための調査委員会について

- ① 調査対象期間や関係職員はどこまで遡るのか。
- ② 調査報告書はいつまでにまとめるのか。
- ③ 入札方法の抜本的な改革を行うのか。

##### (2) 入札に対する市職員の認識について

- ① 5月25日の緊急質問で部課長は、「応札業者がいないこと」や「予定価格内に収まること」を心配しているが、その背景に談合があるのか。
- ② 5月28日の新聞報道で、2012年度以降担当課職員であれば誰でも入札予定価格を閲覧できる状態とある。理事者を始め、市職員の入札に対する意識が崩壊しているのか。

##### (3) 5月21日の市議会説明会の中村議員への答弁について

- ① 五十嵐都市政策課長は「(細かい積算の内容について) 私がやっていた時は(文書以外で) やっていた。」と答えていたと思うが、これはいつのことか。
- ② 入札時の質問は文書で対応するとしているが、入札前に工事予定額を積算する段階では地元業者に資材の相場について、聞き取りをすることはあるのか。

#### 2 長期化するいじめ問題の解決について

【答弁者：市長、教育長】

##### (1) 市立中学校であつたいじめの状況報告について

市教育委員会が県立糸魚川高校に誤解を招く非公式の報告を行っている疑いについて、解決しているか。

##### (2) 県立糸魚川高校のいじめ対応について

市教育委員会からの入学時の情報伝達が機能せず、被害者と加害者で新たないじめが発生したことや、担当教職員が保護者等に事実確認をせず、市教育委員会の非公式な口頭報告を正式なものとして、県教育委員会に報告していることについての事実確認は行っているか。

##### (3) 県教育委員会のいじめ対応について

現在、県立糸魚川高校が主体で作成した報告書と、第三者委員会で作成した報告書があり、前者の報告書を検証した後者の報告書を同列に扱う不思議な現象があるが、市として再度確認しているか。

## 質 問 事 項

### (4) いじめ事案の解決の形について

被害者とその家族、県教育委員会、市教育委員会が全ての資料を基に全員が一堂に会し、御意見番となる第三者の方も入れて、話し合いによる解決の手段を提案するが、市として取り組む考えはあるか。

### 3 生活弱者の支援について

【答弁者：市長】

#### (1) 買物支援について

スーパーマーケット等がない地域や公共交通機関の利便性に課題があるところについて、具体的な支援策を広く検討する考えはあるか。

#### (2) 通院支援について

青海地域の歌・外波の方から糸魚川総合病院への直通便の要望がある。この要望に応える上で、利用希望者からも一定の協力事項も含めて、抜本的に検討する考えはあるか。

#### (3) バスの停留所の改善について

時刻表だけの停留所は、風雨や夏の炎天下、冬の風雪と寒さに耐えるのは大変である。高齢者等の健康面に配慮した停留所の改善が必要と考える。スーパーマーケット等の利用頻度の高いところから改善する考えはあるか。

#### (4) 情報格差（デジタルデバイド）の解消について

- ① ウェブ会話に慣れる取組を行う考えはあるか。
- ② 安心メールの受信について、積極的に推進する考えはあるか。
- ③ 使い慣れたLINEで、市民と行政による双方向の情報発信ができる手法を取り入れる考えはあるか。

### 4 子どもや高齢者に優しい道路行政について

【答弁者：市長、教育長】

#### (1) 消雪パイプの新規設置について

今年3月2日の一般質問で「新設についても今後検討してまいります。」と田中議員に回答して、新規設置への方針転換を表明した。長年、新設の要望をしてきた者として大変喜んでいる。

- ① 新規設置の条件とルール作りは、いつまでに行うのか。
- ② 組合式や半官半民式による設置手法を検討する考えはあるか。

#### (2) 道路の水たまり解消について

通学路や狭い道路で水たまりがあると、歩行する児童・生徒等に自動車が水を

## 質 問 事 項

かけてしまうことがある。点検と改善をする考えはあるか。

### (3) 歩行者や電動シニアカーの安全対策について

駅前にあったスーパーマーケットの撤退により、寺町地区では徒歩で鉄道の下を通過する機会が増えた。しかし、高架下の道路幅が一部極端に狭く危険である。安全対策や抜本的な対応を検討しているか。

### (4) 道路脇や法面の雑草と樹木の枝や老木の処理について

高齢社会が進むと道路管理について、今まで以上に整備の要望が増えている。「協同労働」という手法を検討する考えはあるか。

## 5 アナログとデジタルの子ども体験館の創設について

【答弁者：市長、教育長】

アナログとデジタルの体験は、未来を生きる子どもたちには必要不可欠である。また、保護者の働き方改革の応援として、子どもが体験館で過ごす時間を有効に活用してもらいたいと考える。また隣県の子育て世代との交流を図り、公共交通機関を生かす取組の意味も込めて地域経済の振興につなげる目的で提案する。

### (1) アナログ体験館について

① 間伐材によるアスレチックコーナーの設置や木や紙を使った工作、簡単な調理などを行うキャンプ的なものを提供する考えはあるか。

### (2) デジタル体験館について

① 高齢者が孫と遊べるデジタルコーナーや、小谷村で取り組んでいるチームラボと提携する考えはあるか。

② ポケモンGO等のスマートフォンで遊びながら慣れる取組は考えているか。

### (3) 体験館の設置場所について

糸魚川駅周辺やスキー場等の観光施設を生かす考えはあるか。

### (4) 公営塾や子育て支援機能施設とリンクさせる考えはあるか。

## 6 姫川流域の中長期的観光振興について

【答弁者：市長、教育長】

### (1) 観光や移住促進策のための景観整備について

サテライトオフィスや移住定住の推進や宿泊施設の営業上、旧姫川病院の廃墟は大きな地域課題である。6月1日には火災が発生し、以前より危惧されていたことが現実となりとても残念である。住民の不安解消と景観を守るための条例か、若しくは所有者不在の廃墟を活用できる条例を制定する考えはあるか。

### (2) 根知地域でSDGsを意識した観光の推進について

① 根小屋には、フォッサマグナパーク、根知川、男山酒造、山城跡、根知駅、

## 質 問 事 項

姫川に体積土砂がある。子どもアナログ体験館等を併設した松本糸魚川連絡道路版「道の駅」を検討する考えはあるか。

- ② 山口には、シーサイドバレースキー場と塩の道温泉がある。小さな子どもから高齢者、障がい者、雪を知らない方たちをターゲットにした自然や人にやさしい「SDG s スキー場」というコンセプトで様々な体験メニューを用意する取組を行う考えはあるか。
- ③ 姫川流域には、蓮華温泉、雨飾温泉、洞窟温泉梶山元湯などの秘湯がある。根知未来会議や糸魚川市観光協会を中心に秘湯体験でSDG s を学ぶメニューを企画する考えはあるか。

### ⑥ 東野 恭 行

#### 1 官製談合事件の再発防止について

【答弁者：市長】

- (1) 今回の事件で対象になった公共事業、新駅えちご押上ひすい海岸駅の「1,900万円」で落札された公衆トイレ。公共の建築物は民間事業では考えられない建築費が掛かっていると市民には認識されているが、入札予定価格の積算根拠を伺います。
- (2) 今回の事件で外部調査委員会が設置されるとのことであるが、調査委員の構成と、事件再発防止に向けた担当職員への抑止力（罰則）について伺います。
- (3) 官製談合事件発生について、糸魚川市が考える「為政者」の責任の在り方と、今後の公正な入札の在り方について伺います。

#### 2 コロナ禍における糸魚川市の今後の対応について

【答弁者：市長】

- (1) コロナ禍における市内経済の停滞とあわせて、官製談合事件が及ぼす今後の市内経済への影響をどのように予測し、対策していこうとお考えか伺います。
- (2) 高齢者へのワクチン接種において、症状が悪化したケース・重篤例を伺います。
- (3) 糸魚川市において、16歳以上希望者へのワクチン接種はいつまでに終了するとお考えか。市民全体へ早期のワクチン接種を期待するが、接種完了に至るまでの想定を伺います。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大で「減収した世帯に生活資金を特例で貸し付ける」制度の合計融資決定額が1兆円に迫っていることが、令和3年6月6日、厚生労働省の集計で分かったが、糸魚川市においては融資額がどのような状況であるか

## 質 問 事 項

伺います。

- (5) 地域経済は、あくまで民間の力、市民の活発な消費で発展すると考えます。コロナ禍において市が講じる支援策は、経済回復のための「きっかけ」であり、恒久的に続くものではないと考えるが、今後の糸魚川市の支援策の在り方について伺います。

### 3 糸魚川市第2次新エネルギービジョンについて

【答弁者：市長】

- (1) 糸魚川市の第1次新エネルギービジョンの取組を受けて、今後導入の可能性が高い新エネルギーの分野を伺います。
- (2) 第2次新エネルギービジョンのプロジェクトの中で、糸魚川市として特に力を入れたいと考える分野は、雇用や地域づくりに寄与していくものと見込んでいるのか伺います。
- (3) 糸魚川市が掲げる各新エネルギーの、令和12年導入合計目標値(74,722GJ)熱量換算数値は、糸魚川市のどの程度の電力を賄っていけるのか伺います。

### 4 オンライン(遠隔)診療・在宅診療支援の可能性について

【答弁者：市長】

- (1) 糸魚川市としてオンライン(遠隔)診療・服薬指導を実施するために、医療機関との対話、検討はあるか伺います。
- (2) オンライン(遠隔)診療が日本でも導入されつつあります。導入における背景と、現時点におけるオンライン診療の課題を伺います。
- (3) 市長公約の中に「広範囲な本市において、遠隔診療や訪問診療の充実を支援」とあるが、地域医療の現状を踏まえ、オンライン診療は医療従事者にとって有効なものであるか伺います。

## ⑦ 横山人美

### 1 官製談合問題における再発防止策としての職員間のコミュニケーションについて

【答弁者：市長】

- (1) 今回の職員の逮捕という結果を、その職員1人の個人の資質の問題と考えているかを伺います。
- (2) 職場内での心の通ったコミュニケーションは、仕事の資質向上のために必要不

## 質 問 事 項

可欠な要素だと考えます。

- ① 日頃の職員間のコミュニケーションで工夫されていることを具体的に伺います。
  - ② 管理職と一般職員とのコミュニケーションで工夫されていることを具体的に伺います。
- (3) 市役所内の働き方改革の現状と、現在、精神的理由により病欠されている方以外にも、出勤のつらさや困難を抱えつつ勤務を続けている職員の数の把握と対策、課題について伺います。
- (4) 今回の残念な結果を受けて、職員間又は管理職と職員との間で、コミュニケーションという側面から、再発防止に役立つ具体的な案がございましたら、伺います。

### 2 小中学校における学校へ向かうことが困難、又は、その傾向がある児童、生徒に対する援助の実態と課題について

【答弁者：市長、教育長】

- (1) 令和2年度に、病気、経済的理由を除くその他の理由で、年間30日以上欠席した小学生が6人、中学生が28人いるとお聞きしましたが、学校に向かうことが困難な子どもたち、又は、学校に登校できても教室へ入ることに抵抗がある子どもたちに対して、日々懸命に対応されている先生方や学習支援員、教育補助員の皆さんの現状と課題について伺います。
- (2) 悩みを抱える子どもたちの情緒の安定や人間関係等の改善を図りながら、再登校に向けた相談・支援を目的として、糸魚川市では、ひすいルーム、のうルーム、各学校には支援教室を開設し、日々、先生方と連携を取りながら、子どもたちやご家族の問題と向き合い解決に取り組んでいる教育相談員の方々がいらっしゃいます。それらの教室を利用している子どもたちに対して、相談員の人数、配置、待遇は適正であるとお考えでしょうか。
- (3) 先の選挙における「教育を語るクロストーク」で、市長は、糸魚川の地域連携教育を進める上で、人材不足を補うために市民総ぐるみで教育に力を貸してほしいとおっしゃっていましたが、実現に向けての具体的な方向性は話し合われていますか。



## 質 問 事 項

### ⑧ 渡 辺 栄 一

- 1 新たな仕事を生み出す対策について  
未来の人材確保、教育について

【答弁者：市長】

- (1) サテライトオフィス、ワーケーション対応の環境整備で十分なのか。  
(2) 市長が選挙公約に掲げている当市内に看護師養成学校若しくは看護師養成所の設立を目指すとするが、任期中に行うのか、否か。  
(3) 市長の公営塾開設構想とは、具体的にどのようなものなのか。

- 2 官製談合事件に絡む庁舎内のコンプライアンス体制及び火打山麓振興株式会社でのパワハラ疑惑について

【答弁者：市長】

- (1) 職場内でのコンプライアンス体制は、どのようになっているのか。職員が普段より十分意識されているのか。  
(2) 当該第三セクターの案件について承知しているか。人選に問題はなかったか、今後の対応について考えはあるか。

### ⑨ 新 保 峰 孝

- 1 入札・談合問題について

【答弁者：市長】

- (1) 糸魚川市の建築係長と猪又建設株式会社の営業部長が官製談合防止法違反の容疑で起訴されたと報道された。米田市長の下で、市職員がこのような不祥事を起こしたことを、どのように考えているか。自治体トップの立場にある市長に、特別職として市民の負託に応える意識と厳しさが無いのではないかと。  
(2) 市長は、入札制度をどのように考えているか。今回の官製談合では、他地域では最低制限価格を聞き出そうとしたが、糸魚川地域では予定価格を聞き出そうとしたと報道された。競争原理が働いていない組織的な談合が疑われても仕方がないとも報じられている。市の姿勢が業界に反映しているのではないかと。談合は必要悪と考えているのではないかと。  
(3) 地域経済の内発的発展と競争原理の関係、入札の考え方と仕組み、入札ランク

## 質 問 事 項

と子会社の扱い、市職員の守秘義務と予定価格・最低制限価格の漏えいを防ぐ仕組み等、どのように検討会や研修等の取組を行ってきたか。

(4) 事件発覚後、どのような取組を行ってきたか。現状の問題点をどのように捉え、今後、官製談合や業者間談合ができないしくみをつくるために、どのように改革・改善に取り組む考えか。

- ① 予定価格を公表したらどうか。
- ② 最低制限価格を引き下げる必要があると思うがどうか。
- ③ 同業子会社を認めないための規制を行う必要があるのではないか。
- ④ 市外の業者を入札に入れる必要があると思うがどうか。
- ⑤ 談合防止策として、糸魚川市の入札参加希望事業者から談合をしない旨の誓約書を提出させる。談合した場合、市の指名事業者から永久に外すことを確認させる必要があると思うがどうか。
- ⑥ 市外の第三者による入札チェック機関を設置する必要があるのではないか。

### 2 新型コロナウイルス感染症対策について

【答弁者：市長、教育長】

- (1) 当市における新型コロナウイルス感染症発症の感染源と発症の関係をどのように捉え、対策を取っているか。
- (2) 当市におけるワクチン接種の体制、進捗状況、2回接種終了者の人口比率及び7月末までに65歳以上の方に対するワクチン接種を完了させる見通しは、どのようになっているか。糸魚川市の人口 60%にワクチン接種を終える時期は、いつ頃になると考えているか。
- (3) 高齢者施設の感染防止策と接種の状況は、どのようになっているか。他事業所や学校の感染防止策は徹底されているか。
- (4) 8月以降のワクチン供給計画、供給計画に基づくワクチン接種計画はどのようになっているか。
- (5) 市内における感染力の強い変異株の感染拡大状況については、どのように捉えているか。

### 3 災害対策について

【答弁者：市長】

- (1) 地球温暖化により激甚化する自然災害に対して、これまで以上の対応が求められると思うが、どのように考え取り組んでいるか。
  - ① 豪雨等による山林等の土砂崩れ、地滑り対策については、どのように考え対応しているか。

## 質 問 事 項

- ② 堤防決壊等を防ぐための河川整備についての取組は、どのようになっているか。
- ③ 海抜が低い地域への対策は、どのように行っているか。

### ⑩ 和 泉 克 彦

#### 1 いじめ問題と「特別の教科 道徳」について

【答弁者：市長、教育長】

昨年来の「新型コロナウイルス」による影響は、大人のみならず、子どもたちにも大きいものと思われま。特に、子どもたちの精神的な面への影響として、子どもたちの言動等に変化が見られないものか。中でも、長年、問題となっている「いじめ問題」への影響は、どのようであるのか。以下の項目を伺います。

##### (1) 当市のいじめの現状と対策について

- ① ここ数年のいじめ件数の推移について
- ② いじめの内容について
- ③ コロナ禍における、いじめへの影響について
- ④ いじめ対策について

##### (2) 当市の不登校対策について

- ① いじめが原因による不登校への対応について
- ② 地域との連携について

##### (3) 子どもの自殺防止への対策について

- ① 自殺防止対策としての自殺予防教育について

##### (4) 「特別の教科 道徳」の導入による現状について

- ① 導入による、子どもたち、保護者等の変化や効果について
- ② 「崇高なもの」の内容について

### ⑪ 阿 部 裕 和

#### 1 介護現場の環境保全について

【答弁者：市長】

全国的にも高齢化社会が進み「2025年問題」「2035年問題」と社会問題として盛んに提起されています。そんな中、介護業界では人材不足によるサービス低下や労働環境の悪化による離職率の上昇、経営状態の悪化が危惧されています。

公益財団法人介護労働安定センターの調査（令和元年10月実施）によると 69.7%

## 質 問 事 項

の介護施設が慢性的に職員の不足を感じており、訪問介護員に至っては 81.2%の事業所が職員不足と答えています。

以下、伺います。

- (1) 現在、糸魚川市の介護の現場においても十分な人材が確保できていません。今後ますます人材不足が懸念されますが、糸魚川市として支援策のお考えはありますか。
- (2) 介護はやりがいがあり、誇りの持てる仕事であります。高齢化が進む糸魚川市においても重要な職種であり、担い手の育成・定着が必要不可欠であります。しかし、体力的、精神的にもきつく、賃金的にも恵まれていない状況であります。職場の環境保全として糸魚川市の考えを伺います。

### 2 情報発信の効果について

【答弁者：市長】

- (1) 定期的な紙媒体での情報発信は変わらず必要であります。それに加え SNS での素早い発信が重要と考えます。また、当市公式のツイッターが2017年12月から更新されていませんが、今後の運営や現在活用している SNS について伺います。
- (2) 糸魚川市も観光にまつわるテレビ放映がされるようになりましたが、肝心の市民がその放映を見逃してしまった、放映があることを知らなかった、という声を聞きます。糸魚川市としてテレビ局や報道機関と連携を図り、ホームページや SNS でテレビ放映の事前告知をすることは可能か、伺います。
- (3) アフターコロナに備え、市民だけでなく市外への観光などの情報発信の準備が必要であります。糸魚川市にとって SNS の活用で重要な点は何であるか、考えを伺います。

### 3 官製談合事件について

【答弁者：市長】

都市政策課職員が官製談合防止法違反などの疑いで逮捕されました。なぜこのようなことになったのか、伺います。

## 質 問 事 項

### ⑫ 田 原 洋 子

#### 1 来海沢地すべり災害について

【答弁者：市長】

3月4日に発生した来海沢地すべり災害から3か月が経過しています。

また、糸魚川市は「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」が広範囲に広がっていることから、以下の項目を伺います。

- (1) 来海沢の県道西側の避難解除の見込みは、いつ頃になりますか。
- (2) 避難解除になる基準はありますか。
- (3) 流出した土砂の処分場は決まっていますか。
- (4) 来海沢より奥にある御前山、市野々へ通じる冬季の除雪路は確保できますか。
- (5) 工事関係者と分かるように、車両に会社名の表示や身分証明書の提示はされていますか。
- (6) 来海沢以外の土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域には、監視カメラやワイヤーセンサーなどは設置されていますか。
- (7) 各地域での避難訓練、要配慮者の対応は、どのように行われていますか。

#### 2 駅北復興まちづくりについて

【答弁者：市長】

平成28年12月22日に発生した糸魚川駅北大火の復興について、以下の項目について伺います。

- (1) 大町2丁目地内の宮田ビルは土地と建物を寄附していただき、旧東北電力株式会社糸魚川営業所は不動産鑑定評価にて土地と建物を取得していますが、耐震強度などの調査はされましたか。また、建物を活用できなかった場合、解体費用はいくら掛かりますか。
- (2) 大町2丁目地内の旧東北電力株式会社糸魚川営業所は、土地と建物それぞれいくらですか。
- (3) 取得した大町2丁目地内の2棟の物件について、活用方法は決まっていますか。
- (4) 本町通りの工事が続いていますか、全ての工事が終わるのはいつですか。

#### 3 糸魚川の観光について

【答弁者：市長】

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、観光客の減少が続いていますが、ワクチン接種が進んでいることから、アフターコロナを見据えた観光の対策を、今から始めるべ

## 質 問 事 項

きと考えます。

糸魚川の観光について以下の項目を伺います。

- (1) 観光大使ヒスイレディの募集が始まりましたが、応募資格を女性のみ限定されている理由は何ですか。
- (2) 糸魚川駅自由通路に臨時観光案内所が設置されていますが、ほぼ無人状態なのはなぜですか。
- (3) ジオパーク観光インフォメーションセンターとジオラマ鉄道模型ステーションの営業時間が一致していないのはなぜですか。
- (4) 月不見の池では、藤まつりの期間中だけでも観光案内人が必要ではないですか。
- (5) 商工観光課が糸魚川市観光協会のある場所に移動する考えはありませんか。
- (6) 分かりにくい案内板がないか、ネット情報が最新のものになっているかなどのチェックはしていますか。

### 4 魅力ある学校づくりについて

【答弁者：市長、教育長】

糸魚川市では小中学校の統廃合が進んでいます。特に中学校は校区が広く、卒業した小学校の規模や地域性の違いがあり、新しい環境に戸惑う生徒がいます。

また、キターレでは週末になると勉強をする中学生、高校生がいることから、以下の項目について伺います。

- (1) 中学校入学前の交流はどのように行われていますか。
- (2) 自分の地域の魅力を他地域に伝えあう取組はしていますか。
- (3) キターレと図書館以外で生徒が勉強できる場所がありますか。
- (4) 糸魚川市内の高校に進学後、中退する生徒はいますか。
- (5) 中学校の部活動は、糸魚川市内の高校でも続けられていますか。
- (6) 連続しての欠席だけでなく、遅刻や早退、休みがちな児童と生徒に対して、どのような対応をしていますか。
- (7) 教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーは、何人いますか。

### 5 官製談合事件について

【答弁者：市長】

糸魚川市が発注した公共工事をめぐる官製談合事件について、令和3年6月8日に糸魚川市職員が起訴されました。

以下の項目を伺います。

- (1) 糸魚川市には不正が疑われた場合、どのように対処するか、マニュアルはあり

## 質 問 事 項

ますか。

- (2) 不正防止のため、禁止事項の確認は、定期的に行われていましたか。
- (3) 設置する調査委員会の人選は、どのように行いますか。
- (4) 新駅の公衆トイレは、何か特別な工法や機能はありますか。

### ⑬ 利根川 正

#### 1 米田市長の公約について

【答弁者：市長】

- (1) 経済面で「公民連携プラットフォームによる行政改革を推進」と掲げていますが、その内容と、どのようなメリットがあるか、伺います。
- (2) 「駅北地区や公共の休眠施設を活用し、サテライトオフィス、ワーケーション対応ができる環境を整備」とありますが、具体的にどのように進めようとしているのか、伺います。
- (3) 安心の面では、地域医療の存続とあります、「地域基幹病院である糸魚川総合病院を大学病院の高度医療のサテライトセンターとして診療強化を支援」と「広範囲な当市において、遠隔診療や訪問診療の充実を支援」とありますが、支援の具体的な内容を伺います。
- (4) 未来について、「豊富な水資源で水力発電の運用を」と「地域資源を活かし官民連携による小水力などの運用で、持続可能な地域を目指す」とありますが、具体的な内容を伺います。

#### 2 中山間地域の農業について

【答弁者：市長】

- (1) 糸魚川市の中山間地域における農業を取り巻く環境は、過疎や高齢化などによる耕作放棄地の増加など、目に見える形で変化している実態で、現状をどう考えているか伺います。
- (2) 人・農地プラン実質化の取組に連携する支援で令和3年度スタートしていますが、課題克服のため農業者や農業法人と、どのような協議がなされているか伺います。
- (3) コロナ禍で需要減退の実態の中、昨年の米の販売実績と令和3年産米の販売予測、今後、水田転換作物の大豆等の対応策を、どのように考えているか伺います。
- (4) ため池の防災面で、調査や整備などを含めた取組は、どのように行っているか伺います。

## 質 問 事 項

### 3 空き家問題について

【答弁者：市長】

- (1) 上越市のこの冬一斉雪下ろしの時、空き家の所有者不在問題があったが、糸魚川市では、土地、建物の所有者不明等について把握しているか伺います。また、土地の相続登記の義務付け、変更登記義務化等により、市は、その解消に取り組んでいるか伺います。
- (2) 空き家の外観目視による不良度判定調査の実施状況、また、空き家家財道具等処分事業補助金、危険空き家除却支援補助等があるが、活用実績を伺います。

### 4 買物弱者について

【答弁者：市長】

- (1) 駅北と早川地区のスーパーマーケットが近年閉店しているが、市内では移動販売等3企業とまた、新たに5月より移動スーパーとくし丸がスタートしたが、これら企業の取組は、免許返納者、足腰が弱く出掛けられない高齢者等の見回りの役目もしています。  
企業では、車の入替え、燃料等の経費が増している現状で、市の運営支援を更に考えてもらいたく、今後更に増える買物弱者を、市はどのように考えているか伺います。
- (2) 移動バス、タクシー、代行サービス業者の促進と支援を図り、高齢者が買物に気軽に掛けられるシステムができないか伺います。

### 5 観光事業について

【答弁者：市長】

- (1) コロナ禍でも家族で楽しむための能生、根知地区のスキー場、また、海水浴場の駐車場をオートキャンプ、ワーケーション施設に開放できないか。さらに、各地区にある既存施設をキャンプ型に変えることができないか伺います。
- (2) 糸魚川といえば、魚。しかし、糸魚川駅周辺で、糸魚川産地魚、地元野菜の販売所がなく、観光客からの問合せがあるが、市は、今回買い上げたビルの土地に販売所などを整備する考えがあるか伺います。
- (3) 観光資源でもある山の活用と保護の面で、登山ブームである今、登山道やトイレ、駐車場などを整備して、更なる登山者、ツアー客を獲得する考えがあるか伺います。



## 質 問 事 項

### 6 今回の豪雪時の対応について

【答弁者：市長】

- (1) この冬の豪雪災害に見舞われた状況下で、豪雪対策についてそれぞれの課題、検証すべき点があったと思われませんが、現時点で総括できることは、何か伺います。
- (2) 大きな問題点は、高速自動車道と国道、市道等の道路確保と考えますが、市はどのように今後、考えているか伺います。
- (3) 冬の前に、豪雪時の緊急連絡先一覧表（除雪業者一覧、屋根雪下ろし業者一覧）を配布して、問合せがスムーズにいくようにしてもらいたいが、市の考えを伺います。

### 7 官製談合再発防止について

【答弁者：市長】

- (1) 大きな組織では、情報責任者を置いて、情報管理課として適切に稼働させています。明瞭で利便性があること、外部を遮断し、保護することを両立させています。常に、内部のチェックと不正アクセスなどを監視しています。  
市民から、個人情報など大丈夫なのかと、問合せがあります。  
今回の事件を踏まえ、情報管理課を新たに設置し、管理対策を徹底してもらいたいので、市の今後の対応を伺います。

## ⑭ 田 中 立 一

### 1 官製談合について

【答弁者：市長】

市職員が官製談合防止法違反の疑いで逮捕・起訴されたことは、誠に遺憾である。徹底的な原因究明と再発防止に努めなければならないところであり、以下伺う。

- (1) 県内では過去3年連続官製談合が発生し、都度大きな社会問題として取り上げられたが、その時々で市の入札・契約は大丈夫か調査し、対策を講じてこなかったのか。
- (2) 落札率の高さに、市の入札制度の透明性、公平性、競争性について、疑問はなかったか。
- (3) 報道によると市長は、原因は「職員のモラルが欠如」と答えている。  
モラルが欠如している職員の職務態度、職場内の体制に不備はなかったか。  
ある報道では「業者側から価格を教えるよう働きかけられたという趣旨の供述

## 質 問 事 項

をしている」とあるが、職員と業者の付き合いについて、どのような指導を行ってきたか。

(4) 平成26年に定めた職員不祥事防止のための行動指針、チェックリストは、どのように活用してきたのか。

(5) 調査のため設置するという第三者による委員会のスケジュールと、再発防止策とその遂行についての関わりは、どうなるのか。

(6) 報道では「高い落札率は少なくとも5年以上前から続いている」とあり、かなり以前から談合が行われてきた疑いがあり、遡っての調査が必要だが、市の公文書の規定では、入札関係の資料の保存は何年間となっているのか。

(7) 起訴された職員は5年前から建設課に入り、2年前から係長職というが、設計業務にはいつから携わっているのか。

工事の設計業務の入札についても、高落札が多くはなかったか。

また、市の単独予算による新駅外周工事はトイレを含め7,000万円だったが、起訴された職員はどのように関わっていたのか。

### 2 第三セクターに対する市の対応について

【答弁者：市長】

(1) シャルマン火打スキー場は今シーズン、指定管理者によるパワハラ問題、雇用の解雇問題等で大きく揺れており、来シーズンのスキー場運営にも影響が出るのではないかと懸念される。

指定管理者の火打山麓振興株式会社は、市が50%を出資する第三セクターであるが、市ではこれらの状況をどのように把握し、対応するのか考えを伺う。

### 3 SDGsモデルタウン構想について

【答弁者：市長、教育長】

大火で被災した駅北地区では、復興に向けて「駅北まちづくり戦略」を策定し、「リノベーションまちづくり」を推進しているところである。

今年ビル2棟を取得し、利活用に向けた調査・検討が行われており、公民連携による「駅北デザインミーティング」も始動し、その活動が期待されている。

被災した駅北地区の復興を推進し、にぎわいの創出を図る上で、今後様々な企画や活動が展開されることと思うが、そのまちづくりに、環境に配慮した持続可能な「SDGsモデルタウン」を掲げたらいかか。

環境保全、脱炭素、地産地消、カーボンニュートラルなどの取組を通して、まちづくりの具現化を図りながら、実践による教育の現場として、一歩先んじたSDGsのモデルとなるまちづくりをすることについて、考えを伺う。

## 質 問 事 項

### 4 応援人口について

【答弁者：市長】

先月の朝日新聞「『人口信仰』からの脱却」というテーマでの特集企画に「明るい人口減社会」について、大学院生の方の「私は地域の『応援人口』」という投稿があり、うれしく読んだ人も多いと思う。

コロナ禍で地方移住が見直され、地方の自治体は移住促進に努めているが、成果はどうかというと、一部の地域で成功事例があるようだが限定的に見受ける。

移住・定住促進の各種施策はもちろん重要であり、今後も継続して取り組まなければならないが、一方で人口減社会という現実を見つめ直し、彼女のような「応援人口」の促進を図り、情報の受発信や共有の取組もまた人口減社会での地域創造、活性化につながると思うが、考えを伺う。

### 5 農林業について

【答弁者：市長】

(1) 今冬の大雪で農業関連施設は、大きな被害を受けた。さらに融雪により被災は拡大したが、農地、農道及び農業関連施設の被災と復旧の状況について伺う。

① 農地・農道の被災について

被災の状況と春の耕作への影響及び復旧状況を伺う。

② 農業関連施設の被災について

育苗や農作物への影響、特にパイプハウスの損壊が多かったが、復旧の状況、支援制度の利用などについて伺う。

(2) コロナ禍もあり、国産材の需要が高まっている。森林環境譲与税の導入は、市内の森林計画を遂行するのに重要な要素であり、好機と見るが、市はどのように活用し、林業の振興を図るのか、考えを伺う。

## 質 問 事 項

### ⑮ 古 畑 浩 一

#### 1 官製談合防止法違反等事件について

【答弁者：市長】

今回発生した官製談合事件は、担当職員が起訴され、市民に対して信頼を著しく失墜させ、行政業務及び経済活動を停滞させる事態となりました。

また、過去においても頻繁に発生した不祥事の度に「市政に対する信頼を損なってしまったことに、改めてお詫び申し上げます。原因の究明に努め、同じ過ちを繰り返さないよう、職員一丸となって再発防止を図るとともに、信頼回復に全力で取り組んでまいります。」と同じ答弁を何度も繰り返してきました。

これは、取りも直さず米田市長の行政手腕と責任を問われるものです。

事件の経過を明らかにするとともに、再発防止に努めることはもちろん、談合を容認してきたと思われる体質そのものを改革する必要があると考えます。

以下伺います。

- (1) 官製談合の経過と概要。不正が行われた背景について
- (2) 「入札価格を知りえる人数」の虚偽答弁について
- (3) 原因の究明に努めるとありますが、過去に遡り調査を行いますか。
- (4) 過去5年間に入札率100%・98%以上で落札された件数
- (5) 公共工事の積算は、どのように行いますか。
- (6) 第三者委員会の設置について。人選と調査内容・期間
- (7) 起訴後の調査は、どのように行いますか。裁判はいつですか。
- (8) 信頼回復と再発防止は、どのように行いますか。
- (9) 本件にかかわらず、倫理規定や不正防止マニュアルの徹底をどう図りますか。  
公務員の選挙との関わり方や公共性の高い第三セクター等にも指導を徹底するべきと考えますがいかがですか。
- (10) 糸魚川商工会議所会頭の引責辞任をどう捉えますか。
- (11) 行政として、管理監督責任をどう考えますか。

#### 2 新型コロナウイルスへの対応と経済対策について

【答弁者：市長】

令和2年初頭に発生した新型コロナウイルスは、1年以上経過し、市民生活に多大な悪影響を与え続けています。

特に、サービス業を中心とした経済活動に与える影響は、深刻さを増し、営業の存続から命の存続まで脅かす、緊急事態となっています。

新型コロナウイルス感染拡大防止と経済対策。俗に言われるアクセルとブレーキに

## 質 問 事 項

ついて、どのように対応されるのかお聞かせください。

- (1) コロナ禍における経済は、K字型と言われますが、市内の経済状況はどうなっていますか。
- (2) コロナ禍における深刻な状況となっている職種や経営状況を、どのように把握していますか。
- (3) 県や国の警報継続と市や企業の自粛呼び掛けなど、営業の自由を侵害しています。持続化給付金など、継続して行うべきであると考えますがいかがですか。
- (4) ワクチン接種計画と状況。高齢者の方々と同時に、人と接する機会が多い飲食店、宿泊業を始め、サービス業、小売業や窓口業務に関わる方々に対し、優先的にワクチン接種を行うことにより、経済活動を安全に行うことができると考えますがいかがですか。
- (5) 私営・公営にかかわらず新型コロナウイルス関連の各種補助金等は、公平に行うべきと考えますがいかがですか。また、指定管理者・第三セクターへの各補填金額と支払理由は。
- (6) 感染経路を明確にし、ピンポイントでの対応をすべきと考えますがいかがですか。
- (7) マスク着用による熱中症対策をどう行いますか。